

あまみの風 不定期

発行元 天見地域まちづくり協議会 会長
編集協力 河内長野市役所（自治協働課）

原五郎
電話0721・53・1111



天見の未来にむけて アンケートのお願

あなたのアイデアと実行力が天見を救う



5/11天見小
「天見てくてくテーリング」の様子

その一方、地域内では一人暮らしの高齢者が増加し、空き家も発生。お店や働く場も少なく、将来の暮らしに不安を覚える高齢者もいると聞く。

そこで、当会では、住民ならびに小学校の保護者を対象としたアンケートを実施し、広くアイデアを募り、新たな「担い手」を発掘することにした。

どうか、皆さんが天見で「やりたいこと」や「実現したい夢」を思い描いていただき、地域課題の解決につながる活動に参画されることを期待する。

また、来る5月19日には、天見地域まちづくり協議会の通常総会が開催される。この場では、昨年度の活動実績が報告されると同時に、今後の地域づくりの展望が示される予定だ。

振り返れば、同会では、天見駅前と千早口駅前に見光案内板を整備、教育委員会のぐるっとまちじゅう博物館に協力するなど、天見地域を回遊する観光客を増加させるよう努めてきた。

そこで、今後の課題は、住民自身が観光客をターゲットにどれだけ消費を促せるか！。例えば、天見を訪れる外国人向けの体験サービスの開発や地元製品の販売促進などで、小さくとも収益を獲得し地域を潤すのではないかと

ぜひ、皆さんの前向きな意見とご参画を期待する。（編集部）

住民が力を合わせて地域課題の解決に取り組む「天見地域まちづくり協議会」。平成27年2月の設立から早くも4年目に突入した今、実は「担い手」の不足が深刻な状態となっている。

現在、市の地域別計画で定めた天見の将来像「豊かな自然を身近に体感！夢と活力を未来につなぐまち」に基づき、天見地域の団体や住民が様々な活動に取り組んでいるが、どこも年次総会を前にして、役員やスタッフの確保に苦慮しているのが偽らざる実情だ。

天見の未来は

記入後のアンケートは、①各自治会の役員に渡すか、②天見小学校に預けるか、③左記のメールアドレスに送信するか、のいずれかでスムーズな回収に協力をお願いする。なお、回答の締め切りは6月8日（金）まで。集計結果は本紙次号で報告の予定。

あまみの風の編集に協力を

記事を書ける人、カメラで撮影できる人など。経験不問。詳細はメールで

terumici0822@gmail.com



問1 あなたは、天見地域への想いや「やりたいこと」、「実現したい夢」はありますか。

ある ・ ない



アンケートは以上で終了です。お疲れ様でした。

問2 あなたが「やりたいこと」や「実現したい夢」を選択または記入してください。

①自然など地域の魅力を活かしたまちづくり

- 田舎の生活や農林業を体験できる取り組み
- 民泊などの空き家を活かした取り組み
- 新聞やSNSを活用した魅力発信やPR

②若者に魅力的なまちづくり

- 若者が中心となり若者同士が集う場づくり
- 子育て世代の暮らしを支えるサービス
- 地域ぐるみによる教育環境の充実
- 子育て世代をターゲットとした転入促進

③人や地域がたくましくなるまちづくり

- 買い物送迎など高齢者の生活支援
- 防災や防犯などの取り組み
- 農林業の担い手育成や販路拡大
- NPO法人など地域外の人との交流

問3 天見地域への想いや、地域課題の解決につながる提案などがあれば、ご記入ください。